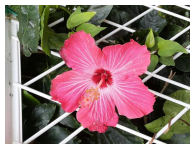


『風は南から』

令和7年度 校長室便り
(8月6日)(第10号)



「成長の夏」～刮目相待

「人が成長するには、人の話を聞か、本を読むか、何かを体験しなければならない」という話を聞いたことがあります。夏休みに入って、3週間目に入りました。勉強合宿やオープンキャンパスへの参加、部活動、ボランティア活動、アルバイト、就職に向けた面接練習と高校生にとっては本当に忙しい毎日だと思います。しかし、無駄なことは何もありません。今活動していることが血肉となり、自分を支える大きな自信へと変わることでしょう。最近「刮目相待(かつもくそうたい)」という言葉に出会いました。「努力している者は3日も経てば大きく成長しているの、次に会う時には注意して見なければならぬ」という意味です。夏休みが終わって再開する時には、そんな思いで冲高生に会いたいものです。先日校長室の前で、「校長先生に見せたいものがあります」と英検2級の合格証を見せてくれた2年生がいました。2年生で合格するには難しいレベルです。「夏休みはさらにレベルを上げられるように頑張ります」という一言に元気をもらいました。

夏トライ! グレードアップ・ゼミ



8月4日(月)・5日(火)に行われた県教委主催の「夏トライ! グレードアップ・ゼミ」に2年生6名がオンラインで参加しました。1日半で講演会・情報・英語(LR・W)・数学・理科(物理・地学)を受講するタフなスケジュールでした。いつもとは異なる先生の授業を異なるメンバーで受けて、きっと刺激を受けたことでしょう。将来の夢に向かって充実した夏休みを過ごしてくださいね。

大学入試対策 勉強合宿



8月2日(土)から4日(月)午前までの2泊3日で、3年生22名が越山の研修センターにて勉強合宿に参加しました。3日間を規則正しく過ごすことでリズムを作り、充実した夏休みを過ごしてもらうことが目的で、毎年この時期に実施しています。私も激励に行きましたが、それぞれが計画を立てて自分の目標に向かって黙々と取り組んでいました(2日目の会場は体育館でした)。

知名町では丁度この週末に恒例の夏祭りがありました。これも我慢して参加した合宿です。自分の進路が決まった暁には、きっとその何倍もの楽しみや喜びが返ってきます。今は不安が大きいとは思いますが、誰もが通る道なので大丈夫です。仲間と乗り越えて、またひと回り大きく成長してくださいね。応援しています。

令和7年度 中学生体験入学



7月31日(木)午後より令和7年度の「中学生体験入学」を実施しました。今年は、島内から43名の中学生とその保護者、引率の先生方が参加してくださいました。

最初に多目的教室で開会行事を行い、生徒会役員が学校紹介をしてくれました。その後、中学生には35分ずつ2教科の授業を受けてもらいました。高校入試の解説の授業やNBAの殿堂入りをしたイチローさんのスピーチを利用した英語の授業もあり、面白かったです。最後に感想を書いてもらい、部活動体験(見学)をして終わりました。帰り際の男子生徒に感想を聞くと「楽しかったです。僕には冲高しかありません」という元気な返事が返ってきました。中学生の皆さん、冲高は3年間で多くの学びの機会を提供します。ぜひ冲高に入学して自分の好きなこと、できることをたくさん見つけて島に貢献できる人材に成長してください。4月に再会できるのを楽しみに待っています。

小学校学習支援ボランティア活動



昨年度は、下平川小学校から夏休みの宿題のお手伝いをする「学習支援ボランティア」の依頼があり、生徒に参加してもらいました。今年度は、同じく国頭小学校からも依頼があり、7名の生徒が参加することになっています。冲高生の自ら地域に貢献しようという姿勢に、いつも感心しています。

8月1日(金)生徒3名が参加することを聞き、見学に行きました。空調の効いた図書館で、10数名の児童が夏休みの宿題に取り組んでいました。「四捨五入をまだ習っていない児童にどうやって教えたらいいのだろう」と高校生も苦戦している様子でした。教えることは学ぶことに通じます。高校生にとっても貴重な機会になったと思います。

8月下旬にも国頭小学校(21~29日)と下平川小学校(25~29日)で学習支援ボランティアが計画されています。都合のつく人はぜひ参加して小学生と触れあってみてください。かわいいですよ。

島ムニスタンプを作ってみませんか?



8月24日(日)9時から12時まで下平川小学校にて、島ムニスタンプ作成会があります。

島ムニを継承することが目的で、国立国語研究所の職員と下平川小学校がコラボした企画です。高校生も一緒に作りながら小学生のお手伝いをしてほしいという依頼がありました。作ったオリジナルのスタンプはもちろん使えますよ。